

(公財) 全日本仏教会 特別拝観ツアー

# ～禅の源流を訪ねて～

能登から福井へ



2019年9月12日(木)～13日(金)

總持寺祖院・永平寺・大安禅寺

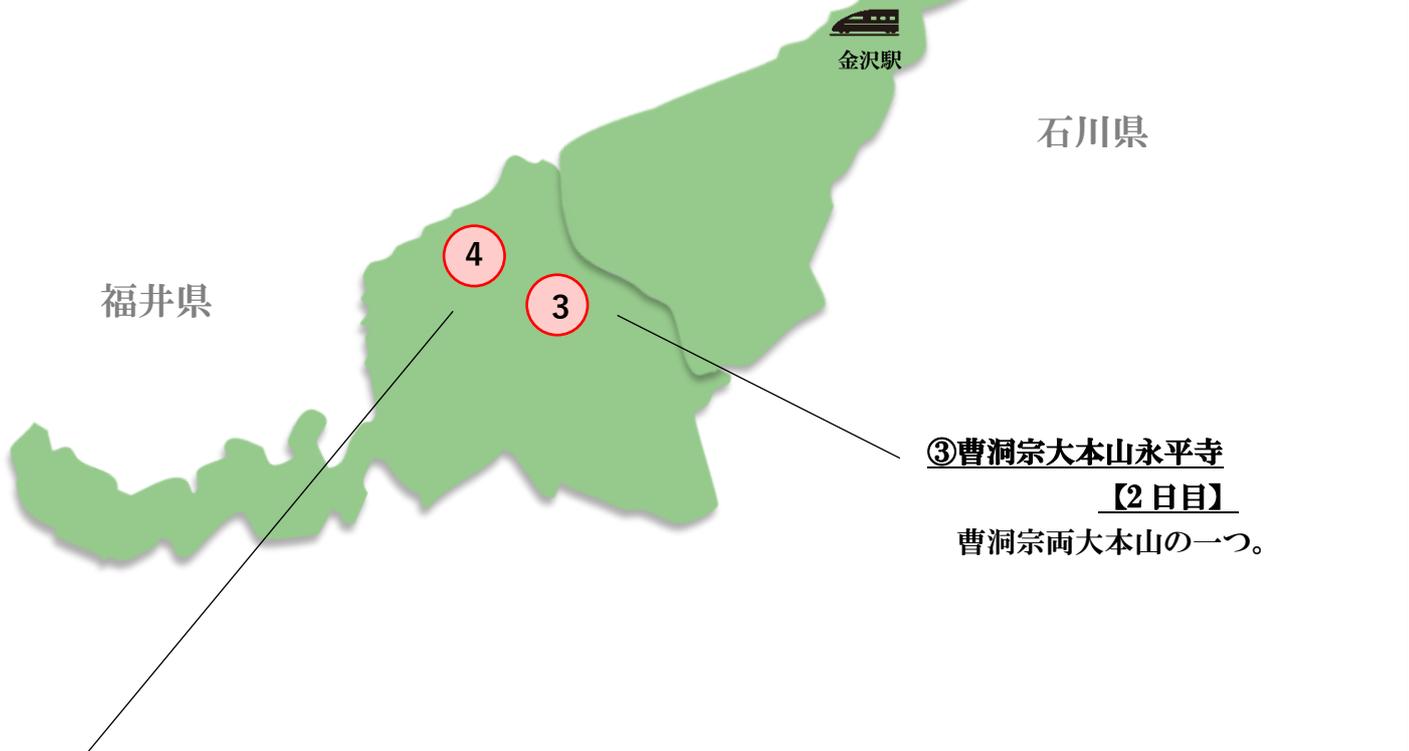
## ■ ツアーMAP

### ①曹洞宗大本山總持寺祖院【1日目】

今から約700年前の元亨元年(1321年)  
瑩山紹瑾禅師によって開創。  
曹洞賜紫出世第一の道場。

### ②千里浜なぎさドライブウェイ【1日目】

日本国内で唯一、波打ち際を車で走行が  
できる砂浜として知られている全長  
約8キロメートルの観光道路。



### ③曹洞宗大本山永平寺

#### 【2日目】

曹洞宗両大本山の一つ。

### ④臨済宗妙心寺派大安禅寺【2日目】

福井藩主松平家の永代菩提所。

一法一笑として分かり易くユニークな法話が人気となっています。

9月12日(木)

10時 能登空港着



10時40分

曹洞宗大本山總持寺祖院着



諸堂拝観

山門



経蔵



僧堂(坐禅堂)



伝燈院



放光堂(納骨堂)



法堂(大祖堂)



仏殿

## はじめは總持寺祖院へ



初日は能登空港からバスで移動し、曹洞宗大本山總持寺祖院に向かいました。總持寺祖院は、今から約700年前の1321年に瑩山禪師によって開創され、翌1322年夏、禪師に帰依された後醍醐天皇は綸旨を下され、總持寺を勅願所として「曹洞賜紫出世第一の道場」と定められています。



到着し、總持寺祖院のガイドさんに諸堂を案内いただきました。山門、経蔵、僧堂、伝燈院、放光堂、法堂(はっとう)と廻り、それぞれ歴史ある造りに皆さま興味津々。参加者の中には僧侶の方もおり、「自宗派とは違った伽藍の作りを見ることが出来て、大変勉強になる」とのお声もありました。



また總持寺祖院では、能登半島地震からの伽藍復興工事に際して、瓦志納を受け付けていました。参加者の中には、お願い事を書いて、志納される方もいました。

9月12日(木)

11時30分

江川辰三会長(曹洞宗管長)拜問  
記念撮影

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

12時10分

ホテル ビューサンセット  
(昼食)

### 江川辰三会長に拜問



總持寺祖院 紫雲臺に場所を移し、本会会長の江川辰三親下に拜問しました。江川会長からは昨年の世界仏教徒会議日本大会が無事円成したことへの労いと、この度のツアーに際して遠路より祖院へ参拝されたことへの感謝のお言葉をいただきました。



最後に参加者の皆さまと共に記念撮影をしました。

總持寺祖院を後にし、昼食はホテルビューサンセットでとりました。

昼食会場の窓から見える景色は、日本海を一望できました。

当日は天気も良く、穏やかな海を見ながらの食事は格別です。



9月12日(木)

14時00分

千里浜なぎさドライブウェイ



16時00分

曹洞宗大本山永平寺到着



16時30分

坐禅指導



17時30分

宿泊施設「柏樹関」到着

18時30分

夕食



20時00分

自由時間・就寝

## 砂浜をドライブ!!



昼食後は、千里浜なぎさドライブウェイに立ち寄り、売店でお土産の購入や浜辺を散策するなど各々の時間を過ごしました。千里浜な

ぎさドライブウェイは国内で唯一、車で砂浜を走ることができます。全長は約8kmの長い海岸。車を停めて風景を楽しむ人たちも見られました。

## 坐禅体験



大本山永平寺に到着後、禅堂で坐禅指導が行われました。手足の組み方、姿勢、呼吸法などの指導を受けた後、鐘の音とともに坐禅開始。20分程坐り、心を落ち着かせました。初めて坐禅を体験された方からは「気分がスッキリしました」、「集中していて、あっという間の時間でした」との感想もいただきました。



初日の行程を終え、参加者一同とともに宿へ移動。

宿は永平寺門前の宿泊施設「柏樹関」。2019年7月26日に開業されました。館内で精進料理をいただきながら、それぞれ自己紹介を交え歓談し、親睦を深めました。

旅の疲れと明日への英気を養うため、本日はゆっくりと休みます。

9月13日(金)

4時00分

起床



5時30分

永平寺 朝のお勤め



6時30分

永平寺 諸堂拝観



承陽殿



仏殿



僧堂



山門



傘松閣



7時30分

朝食



8時30分

チェックアウト

永平寺門前 ほっきょ荘にて買物

## 永平寺法堂で朝のお勤め



日が昇る前、午前4時に起床。山内はまだ暗く、少し肌寒さを感じます。永平寺の朝のお勤めに参加するため、法堂へ向かいます。朝のお勤めは百人近い雲水（修行僧）が出仕し、荘厳な読経が聞こえてきます。参加者には経本が配られ、一同で唱和をしました。



お勤めの後は、永平寺雲水さんのご案内で、諸堂を拝観しました。歴史ある伽藍や修行僧の生活などを説明いただきました。また永平寺山門は、修行に入る際、入門を請う場所として知られており、雲水さんのご自身の経験談には、とても情味が感じられました。



朝食をいただき、チェックアウト後は、永平寺門前のほっきょ荘でお土産を買いました。人気だったのは、名物の胡麻豆腐。ここでしか買えないお土産に皆さま大変、ご満悦の様子です。

9月13日(金)

9時40分

臨濟宗妙心寺派大安禪寺到着

坐禅

↓

法話

↓

お茶接待



↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

↓

12時20分

JR金沢駅にて解散

## 生き生き法話で身も心もスッキリ



永平寺を後にし、バスで移動。臨濟宗妙心寺派の大安禪寺に向かいます。大安禪寺は、福井藩歴代藩主のお墓所「千畳敷」があることで有名で、高さ約4mの大名墓は日本一と称されています。

到着後、お堂に案内されると、ビデオ上映での坐禅指導が開始。10分程坐禅を組み、心を落ち着かせました。

坐禅後、お待ちかねの法話がはじまります。お話をされるのは、福井で名物和尚と称される高橋玄峰師。

“笑顔の花を、人生に活力を”をモットーに「仏教」や「禅」の教えをユーモア溢れる法話で届けてくださいます。



最後には全体で

「も～み、も～み、し～ましょ♪」のフレーズに合わせて肩もみし、緊張した面持ちで聞いていた法話は、いつの間にか身も心もほぐれ、笑顔で締めくくられました。

## おわりに

1泊2日の行程で、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。今回は残暑の頃に行きましたが、別の季節に訪れたら、また違った情景が味わえるかもしれません。

本企画にご協力いただいたご寺院さま、参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

## 全日本仏教会特別企画

# ～禅の源流を訪ねて～ 能登から福井へ

總持寺祖院・永平寺・大安禅寺

～ご挨拶～

この度、日頃から全日本仏教会の活動に対してあたたかいご支援をくださっている賛助会員・機関紙「全仏」購読者・本会関係者の皆様方へ、江川辰三会長が管長を務める曹洞宗大本山永平寺・總持寺祖院を訪ねるツアーを企画いたしました。江川会長への拝問もごさいます。皆様方の参加をお待ちしております。

公益財団法人 全日本仏教会



- ◆期間 : 2019年9月12日(木)～9月13日(金) 1泊2日
- ◆旅行代金 : 大人お一人様30,000円 現地集合解散・2～4名1室
- ◆定員 : 30名様 (最少催行人員20名様)
- ◆添乗員 : 同行いたしません
- ◆募集締切日 : 2019年7月20日 \*定員になり次第締め切ります。予めご了承ください。
- ◆宿泊施設 : 大本山永平寺門前 「柏樹閣」 ◆利用バス会社 : 富士交通



イメージ  
總持寺祖院  
柏樹閣精進料理

### Point

- ▶ 江川辰三会長(曹洞宗管長)への拝問・写真撮影(予定)
- ▶ 大本山永平寺が新しく建築した門前の旅館「柏樹閣」に宿泊します。旅館に泊まりながら、朝のお勤めにも参加できる新しい参禅スタイルをお楽しみください。
- ▶ 總持寺祖院では、秋の御征忌期間。
- ▶ 臨濟宗大安禅寺では、人気のおもしろ法話をお楽しみください。

### 企画立案

## 公益財団法人全日本仏教会

〒105-0011  
東京都港区芝公園4-7-4 明照会館2階  
電話03-3437-9275  
FAX03-3437-3260  
担当: 社会・人権部 和田・坂本

### 旅行企画・実施(お申込先)

## 東武トップツアーズ株式会社

営業推進部 曹洞宗宗務庁内分室  
〒105-0014  
東京都港区芝2-5-2 東京グランドホテル1階  
電話03-3451-0895 担当: 田村  
FAX03-3451-0981  
総合旅行業務取扱管理者 大高尚子  
営業時間9:00～17:30 土日祝日休業



公益財団法人  
**全日本仏教会**  
WFB(世界仏教徒連盟)日本センター

作成: (公財) 全日本仏教会 広報文化部  
※本レポートの内容の無断転載を禁止  
※お問い合わせは 03-3437-9275 まで